

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和4年3月23日
九州地方整備局
山国川河川事務所

小型無人機飛行部隊 “山国川 Sparrows” を結成！

～ 山国川河川事務所 × DX の取り組み ～

- 山国川河川事務所では、防災力の向上や建設業界の働き方を変える DX の取り組みと スパローズ して、令和4年3月17日に小型無人航空機飛行部隊 “山国川 Sparrows” を結成しました！
- 小型無人機(ドローン)の専門的な知識や技能を有する免許保持者 12 名のメンバーにより、防災時の被害状況の確認や通常の河川維持管理の充実に繋がるような活動を行っています。

○山国川河川事務所では、SVT（スカイバーチャルツアー）を令和3年11月11日から公開しており、今後は“山国川 Sparrows”が中心となって定期的に更新を行う予定です。<http://www.qsr.mlit.go.jp/infradx/SVT/01yamakunigawa/index.html>

○“Sparrow”はスズメを表す英語です。“山国川 Sparrows”という部隊名には、地域にとって身近な存在になるようにという願いを込めています。



【問い合わせ先】

山国川河川事務所 管理課

管理課長 橋口 仁（はしぐち ひとし）（内線331）

e-mail hashiguchi-h8910@mlit.go.jp

TEL（代表）0979-24-0571 FAX 0979-24-0683



無人機航空機飛行部隊 “山国川Sparrows” 結成！

隊員の集合写真

無人航空機飛行部隊

結成式を開催

令和4年3月17日（木）、山国川河川事務所の小型無人航空機飛行部隊“山国川Sparrows”の結成式を山国川河川事務所内で開催。



承認書の伝達式



免許を取得した隊員ら

昨年の10月から、法令等の知識学習と10時間以上の飛行訓練に取り組み、新たに9名の職員が“小型無人機操縦者資格証”を取得しました。

山国川Sparrowsの由来と活動



Yamakuni gawa
Sparrows

Sparrowは、スズメを表す英語です。広報ツールとして活用するなど、部隊が地域にとって身近な存在になるようにという願いが込められています。

若手のナビゲータ、ワッチによる安全管理



ドローンを操縦する職員ら



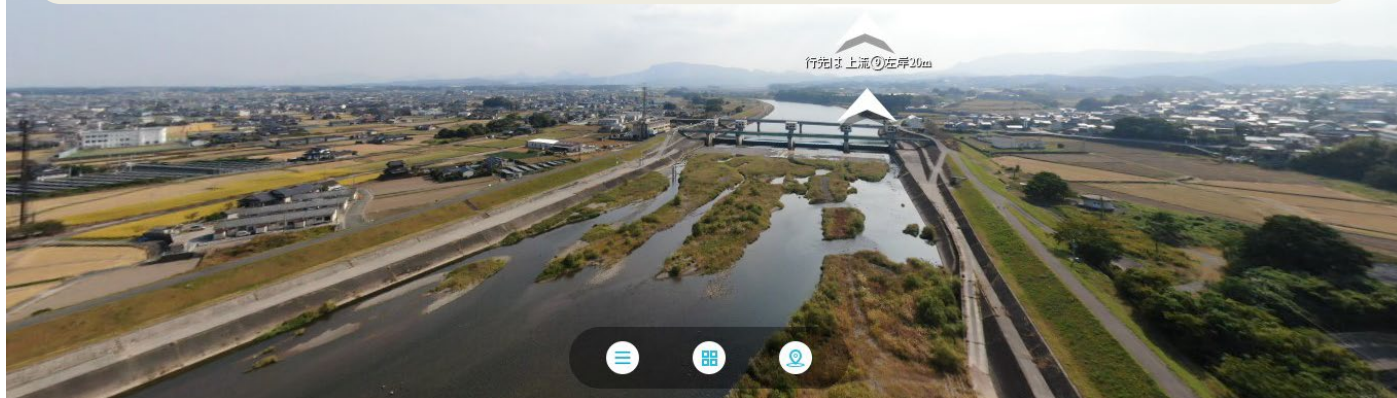
SVTの作成

山国川Sparrowsは、防災時、人の立入りが困難な被災箇所の確認の他、日常的な維持管理として、昨年11月11日に公開を開始したSVT（スカイバーチャルツアー）の定期的な更新を行う等、地元説明や紹介動画など広報ツールとしての活用も検討しています。

今後も定期的な訓練を行い、スキルアップに努めていきます。

バーチャルツアーはWEBで公開中です！是非ご覧下さい！

<http://www.qsr.mlit.go.jp/infradx/indexsyt.html>



平成大堰上空のSVT（スカイバーチャルツアー）